

相模川流域下水道全体計画の見直しについて

1 全体計画変更の要因

相模川流域下水道は、現在、9市3町の区域を対象に事業を進めており、人口普及率は95.5%（平成28年度末）となっている。

現行の全体計画は、下水道区域、計画年次、区域内の人口推計、原単位を見直した上で、平成23年度に策定されているが、その後「持続的な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想の見直しの推進について」（平成26年1月（農林水産省、国土交通省、環境省 三省連名通知）や「都道府県構想の見直し及びアクションプランの策定について」（平成28年7月（農林水産省、国土交通省、環境省 三省連名事務連絡）を受けて、流域関連市町は再度、下水道区域の見直しを進めている。また、関連市町の開発計画も現行計画と乖離が生じている場合もある。

このような、流域関連市町の状況変化を踏まえて、全体計画の見直しを行う。

2 これまでの経緯

- 平成29年8月 下水道計画見直しに係る担当者会議（第1回）
：全体計画変更方針について意見交換
- 平成30年2月 事業計画見直しに向けたヒアリング
～3月 ；今後の全体計画の見直しについても併せて聞き取り
- 平成30年2月 調書・図面提出依頼（事前）

3 これからの予定

- 平成30年5月 下水道計画見直しに係る担当者会議（第2回）
- 平成30年7月 委託コンサルタント契約
- 平成30年8月 調書・図面提出依頼（確認）
- 平成30年9月 市町ヒアリング
：変更要素の最終意向等をヒアリング
- 平成30年11月 事業計画変更専門分科会（第1回）
：計画フレーム、計画汚水量等の算出方法、暫定値を提示
- 平成31年2月 事業計画変更専門分科会（第2回）
：計画フレーム、計画汚水量等の取りまとめ
- 平成31年度 容量計算、施設計画など
- 平成31年12月 分科会、計画素案の常任委員会報告、パブリックコメント
- 平成32年3月 計画の分科会・幹事会・協議会における承認

参考…（別添）下水道計画の見直しスケジュール

※上記予定は現時点の見込みであり、今後変更になる場合があります。